



★ みんなのウェルビーイング ★

学びの「さしすせそ」

夏休みが終わり今日から2学期がスタートします。まずは、今日こうして皆さんが無事に第五小学校に戻って来られたことに本当に良かったなと安心しています。というのも、夏休みに入ってすぐに熊本県を中心とした震度7の大きな地震が発生し、甚大な被害がありました。8月の中旬には千葉県を中心にレベル5の特別警報が出るほどの集中豪雨があり、多くの家や車が水没する被害がありました。また、夏休み中は連日のように海や川などでの水難事故のニュースが入ってきて、何度も心を痛めました。特に、今年が多摩川でも事故のニュースが2件もあり、ドキッとさせられました。

今は、思ってもいないようなことが起こることがありますが、分かっている自分の命を守ることを大変さを改めて気付かされた夏休みでもあったと思います。1学期の終業式の日に、「体での体験と心での体験をしましょう」と伝えましたが、こうした災害や事故のニュースに触れて、自分事と捉えていくことも心での体験を積むことにもなります。是非、教訓として生かしていきましょう。

さて、少し暗い話題から始めましたが、元気に集うことができた皆さんにとっては、貴重な「体と心の体験」をたくさん積むことができたのではないのでしょうか。今日から始まる2学期は、1年で一番長い学期になります。大きな行事としては移動教室や校外学習、遠足などがある他、11月には展覧会があります。この2学期も友達と協力したり、自分の個性・強みを発揮してもらいたいと思います。また、じっくりと学んで力を付けていく期間でもあります。そこで、**学びの「さしすせそ」**を紹介します。

「さ」は「探す」です。「何でかな。どうしてだろう」と、疑問の目をもってたくさんの不思議を探してください。それが学びのめあてになっていきます。

「し」は「調べる」です。「何でかな」と思ったことは、本や辞書、インターネットで調べたり、誰かにインタビューをしたり、実際に見学してみたりしてください。そうやって自分で調べる力が大切です。

「す」は「筋道を立てて考える」です。「筋道を立てる」とは、順番を考えてみんなが「なるほど」と納得できるように話を組み立てることです。特に、国語や算数の学習の中で身に付いていきます。

「せ」は「整理する」です。今の世の中はたくさんの情報が溢れています。その中で、正しく必要な情報だけを取り上げ、ウソや必要のない情報は捨てるのが大切です。

「そ」は「総括する」です。「総括する」とは、様々な学習で学んだことを振り返って、その学びと学びを結び付け、使える、生きた知識にしていくことです。

この「探す」「調べる」「筋道を立てて考える」「整理する」「総括する」力が付いてくると、学校だけでなく、どこにいても自分で学び続けていくことができます。是非、学びの「さしすせそ」を意識して2学期も楽しく学んでいきましょう。